

<重要>高円宮杯・ウィナーズカップの感染症対策について

山梨県サッカー協会3種委員会 R4年8月27日

○考え方

「選手の安全」「選手のゲーム実施」が最優先

- そのために様々なことに配慮をしてもらう必要がある
(スタッフの協力、保護者への協力・自粛など)

○大会への参加について

- ・県保健体育課から出されているガイドラインに則って参加の可否を決定する。

『新型コロナウイルス感染症発生時の大会参加ガイドライン (オミクロン株) Revise-2.0』

令和4年8月12日山梨県教育庁保健体育課

- ・選手・スタッフ本人が陽性になった場合は10日間、濃厚接触者となった場合は5日間、試合当日に体調が悪い場合は活動自粛しなければならない。
 - ・チーム内で陽性者や濃厚接触者や感染リスクの高い者が出て、それらを除きチームの活動ができる場合には、チームの大会参加ができることとする。(そのための選手登録40名への増員)
 - ・チームで体調不良者が多数でいるような場合は、チームや学校の責任において慎重に大会参加を決めること。
 - ・チームとして大会参加を見合わせるようになった場合には、そのチームは「棄権」とし、試合結果は相手チームの不戦勝(6-0)とする。なお、高円宮杯関東大会代表決定に関わる試合も同様とする。
(高円宮杯関東大会申込期限の関係から、最終週の翌週への予備日は設定できない。)
- ※感染者が発生した場合、該当選手及びスタッフ、家族等に対するフォローが必要です。各チームにおいて、きめ細かな対応をお願いします。

感染の疑いが出た場合の主な対応 <すべての対応は、医師や保健所の指示に従って行う>
 症状が確定してから対応するのではなく、疑いがある時点から対応を始める。

山梨県サッカー協会3種委員会
 山梨県3種委員会修正版_8月27日

①疑い
 症状の有無にかかわらず、疑わしき者は、すぐに受診をし、医師の指示に従う。
 PCR検査の結果が出るまでは自宅待機
 チームは活動自粛
 場所の指示 濃厚接触者などの特定がされるまでは活動自粛

②確定
 症状の目安にとらわれず、早急より体調が高い、普段と体調が異なると感じたときは、すぐに受診し、医師の指示に従う。

症状	新型コロナ	インフルエンザ	アノミアンザ
発熱	○	○	○
咳	○	○	○
咽頭痛	○	○	○
息切れ	○	○	○
だるさ	○	○	○
下痢	○	○	○
くしゃみ	○	○	○

○「陽性」となった場合、本人は10日間の活動自粛とする。
 → 本人の検査結果が「陽性」であっても、体調が悪い場合は参加しない。⇒ 数日後に発症し「陽性」に変わった例があるため。
 → 本人の検査結果が「陽性」であっても、本人の同居人が陽性となる。・本人が濃厚接触者対象となる。本人の同居人が濃厚接触者対象となる ことでも 退出する。
 → 本人は、この期間内の大会や試合への参加はできません。

○「保健所の指示」で「接触の可能性なし」と判断が出た場合は、チーム活動を再開してよい。(一試合実施・大会参加可能)
 → 試合(大会)日の2日前までに許可が得られ、前日にチーム活動ができる場合は、予定通りに試合を実施する。
 → 試合(大会)日の2日前までに許可が得られない場合は、普通に試合を実施する。
 → ただし、選手やスタッフの所属する学校や職場の指示に従って対応することとする。(高円宮杯選手権・ウィナーズカップにおいては、翌週水曜日のアイトも予備日とする。)

・「感染の疑いが出た場合の主な対応」フロー図は今大会より廃止。

別紙一覧

□(別紙1) 大会参加者(選手・引率者)の健康状況チェックシート及び参加確認書

□(別紙2) 参加状況報告書

大会参加までの流れ(フロー図)

～大会申込

1週間前～前日

当日～期間中～終了後

【生徒・保護者】

参加生徒の健康面と保護者の同意を得て大会参加の可否を判断する。

○学校やチームで実施している体調記録表等を記入する。
※学校やチームで体調記録表を実施していない場合は、チームや学校の責任において健康記録表等を作成する。
*これまで使っていた健康チェックシート(チーム一覧)の利用でも可。チームの責任において、日常の健康チェックを必ず行う。

チーム感染症対策責任者は、学校やチームで実施している体調記録表等をもとに日々選手およびチームスタッフの出場体調を確認・把握する。変更・自粛等あれば、第3種委員長に連絡をする。

チーム感染症対策責任者は、大会当日に、(別紙1)または学校で行っている健康観察表で健康状態を確認及び、会場集合時検温を行い健康状態に問題が見られないことを確認し、(別紙2)参加状況報告書に記入し、毎試合日、大会本部(会場受付)に提出する。
※(別紙1) 選手の健康状況チェックシート及び参加確認書を集める場合はチームの責任において30日間保管し、期日経過後は適切に破棄する。(本部への提出不要)

○チームスタッフにおいてもチームの責任において、大会前の体調記録表等を作成する。

【来場者・大会役員・観戦者・メディア・スポンサー等の健康チェック】

『山梨県3種委員会感染症対策健康チェックフォーム』へ入力

別紙 1

選手の健康状況チェックシート及び参加確認書

このチェックシートは山梨県第3種委員会主催大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。

本健康チェックシートに記入いただいた個人情報については、**所属チーム**が適切に取り扱い、大会参加者の健康状態の把握、来場可否の判断及び必要な連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除き、本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合には、必要な範囲で保健所等に提供することがあります。

◎基本情報

フリガナ 氏名	年齢 ()	学校名 (所属)
住所	電話番号 (自宅または保護者の携帯電話番号)	
大会当日の体温		
[] [] 度 [] 分		

◎当日朝における健康状態

※該当するものに「✓」を記入してください。

ア	平熱を超える発熱がない。		オ	同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない。	
イ	咳(せき)、のどの痛みなどの風邪症状がない。		カ	新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない。	
ウ	だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)がない。		キ	クラスター発生施設への滞在歴がない。	
エ	嗅覚や味覚の異常がない。		ク	政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない。	

保護者 確認欄

保護者氏名 _____ 印 _____

※ 大会当日に、生徒から所属チームの感染症対策責任者へ提出してください。別途、学校で行っている健康観察表で健康状態を確認できれば(別紙1)の提出の必要はありません。

※ 本健康チェックシートは、所属チームが少なくとも30日以上保管し、期日経過後は各チームにおいて、責任を持って適切に廃棄処分します。

山梨県サッカー協会第3種委員会 様

参加状況報告書

「選手の健康状況チェックシート及び参加確認書（別紙1）」等の結果、参加生徒の健康状況は良好であるため、次の大会・事業等に参加いたします。

また、参加する指導者等の健康状況も良好であることを確認しました。

参加大会名（事業名）

高円宮杯 JFA 第34回全日本U-15サッカー選手権山梨県大会・第28回山日YBSウイナーズカップ

開催日 _____ 月 _____ 日 ()

参加生徒数 _____ 名 指導者数 _____ 名

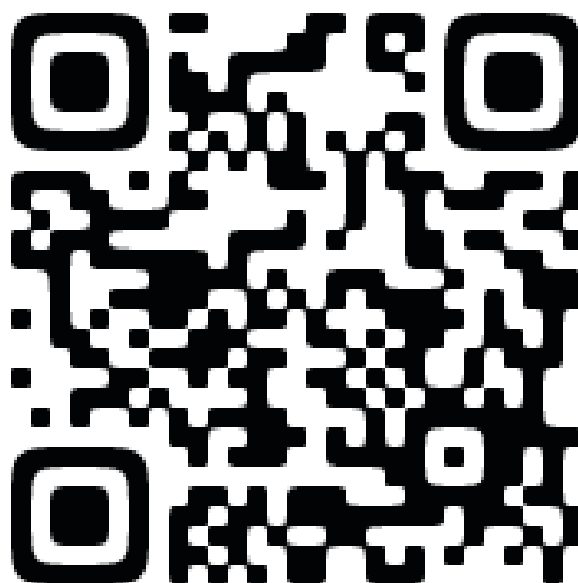
以上報告いたします。

チーム名 _____

感染症対策責任者氏名（自 署） _____

「山梨県 3 種委員会感染症対策健康チェックフォーム（来場者・観戦者 体調記録表）」へ入力による観戦者健康記録の提出の流れ

- ① 事前に各チームから保護者及び観戦者へ Google フォーム URL を配布
メディアやスポンサーへは競技運営部から URL を配布
<https://forms.gle/GVWPgH8UhDRhUUxH9>
- ② 事前に自宅で検温を行い、チェックリストへ入力
- ③ 観戦者用受付で検温・手指消毒・返信メール提示
- ④ 入力データは本部管理【大会終了 2 週間後削除】



大会期間中における動き・注意事項・徹底事項

○選手・スタッフ

・3種委員会から出されている（別紙2）参加状況報告書を毎試合提出し、大会に参加できることの責任をチームが負う

試合当日の感染症対策に関わる提出書類は（別紙2）のみ

試合当日の個々の選手の健康チェックは**チームの責任において確認**を行い、個々の選手に関する健康状態の報告は不要。

→ 試合当日の朝、選手の健康状況チェックシート及び参加確認書もしくは学校やチームで行っている健康観察表等で選手の健康状態の確認

※参加状況報告書（別紙2）の提出ができない場合、試合を行うことができなくなるのでチーム感染症対策責任者は当日忘れることがないようにすること。

- ・会場集合時、チーム感染症対策責任者による検温を行う → 各チームで検温器を持参する
- ・サッカーを行う以外の場所でのマスクの着用
- ・アルコール消毒、手洗いの徹底（各チームで消毒、石鹸の用意）

○保護者、その他

- ・会場の使用上の注意に従う（会場で観戦が禁止や制限があれば従わなければならない）こととし、基本的には観戦は可能とする。
- ・観戦場所を設け、Google フォームによる健康チェック返信メール画面を見せて入場する。

- ◆保護者への協力を要請し徹底してほしいこと
 - ・マスクの着用、密にならないこと
 - ・声を出しての応援禁止、道具の使用禁止
 - ・観戦場所以外での観戦の禁止、時間制限があること
 - ・選手との接触や声掛け等の禁止
 - ・車での送迎方法や待機場所の確認

※メディアもスポンサーとして関わっている大会なので、きちんとした対応が必要です。昨年度もルールが徹底できないという反省ができました。守っていただけない場合は観戦すること自体について考えなければならなくなります。各チームにおいて保護者等への丁寧な対応により協力をお願いしてください。

※サッカー関係者（他種別指導者）で本部へ立ち寄る立場の方については、本部にて対応すること。

大会運営上の感染症対策

- ・試合前後のセレモニーの簡略化
- ・試合間隔、試合時間の変更

消毒や選手、観戦者の入れ替えの関係で、試合間隔を2時間（高円宮杯県予選）、1時間45分（チャレンジ大会）に設定。チャレンジ大会の試合時間を70分から60分に変更。（昨年度より）

- ・各チーム会場運営への協力
感染症対策をしなければならない関係で運営スタッフが必要
→ 各チーム1名は運営担当に協力する。試合会場に、集合時～日程終了して解散まで協力をお願いします。その他、協力体制のアナウンスに従いご協力ください。
- ・会場使用図の作成、会場使用の工夫 → 会場長が作成します。まとまりましたら各チームへ連絡致します。

◇その他、大会開催に関わって不測の事態や対応案件が生じた場合は、随時追加指示や協力要請を行いますので、ご協力をお願いします。